



平成19年2月2日

各位

会社名 株式会社 J ス ト リ ー ム  
本社所在地 東京都渋谷区渋谷三丁目25番18号  
代表者氏名 代表取締役会長兼社長 白石 清  
(コード番号: 4308 東証マザーズ)  
問い合わせ先 執行役員 広報IR室長 保住 博史  
電話 03-4363-7100

### 平成19年3月期の業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成18年5月18日に公表した平成19年3月期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)の業績予想を次のとおり修正いたします。

#### 1. 平成19年3月期通期(連結・個別)業績予想の修正

##### (1) 連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日) (単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	3,330	180	130
今回修正(B)	3,540	220	130
増減額(B-A)	210	40	0
増減率	6.3%	22.2%	0
前年同期実績	2,761	135	123

##### (2) 個別業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日) (単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	3,000	200	150
今回修正(B)	3,200	240	150
増減額(B-A)	200	40	0
増減率	6.7%	20.0%	0
前年同期実績	2,481	129	122

#### 2. 修正の理由

当社グループの本年度第3四半期までの業績は、売上面においてはスポーツイベントなどの大型配信案件の増加によるオンデマンド売上が堅調に推移し、携帯電話向けサービスにおいても、iチャンネル向け配信ASPサービスの拡大などを中心に大幅に売上を拡大したことなどがあり、順調に推移いたしました。また、損益面におきましても外注費・通信費などの更なる低減策を進めたことにより、人件費・販売促進費などの増加を吸収し利益率の改善を図ることができました。

これらの要因等から、連結業績予想、個別業績予想共に、平成18年5月18日に公表しました予想値を上記のとおり修正いたします。なお、この予想数値には、平成19年3月期第3四半期末において実施する減損処理による投資有価証券評価損30,496千円が含まれております。

第4四半期においては、castella、Jフラットなどの既存サービスに加えて、市場拡大を目的とする販売促進活動を積極的に展開し、また、業容拡大を支える体制作りの一環として、採用活動を含む各種の施策に注力する予定であります。

(注) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以上